「モーターユニット組立設備」導入によるコストダウン(省人化)事例

概要

- 1、ライン左側から搬送されてくるベースパレットに、ロボットにて数種類の<mark>部品を供給し、</mark> 自動組立を行う設備です。
- 2、本装置の特徴は寸法違いのワークを1ハンドで移載している事とビジュアルトラッキング にてワークの姿勢を判断している事です。
- 3、本装置のサイクルタイムは6個/minです。



年間の人件費削減額

- 1、モーターユニット組立設備の導入 コストは45,000千円
- 2、作業員3名の省人化に成功
- ●ワーク搬送→1名
- ●ワーク組付け部→1名
- ●ワークネジ締め→1名
- 3、一人あたりの人件費 250千円/月



250千円/月×3名×12ヶ月×2直 (8h×2)

= 18,000千円

\ .	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
自動化装置投資金額	-45,000							$\mathbb{N}///$		
人件費削減額※	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
投資採算	-27,000	-9,000	9,000	27,000	45,000	63,000	81,000	99,000	117,000	135,000

DOINT

- モーターユニット組立設備で作業員3名の削減。
- 2年7ヶ月で、モーターユニット組立設備の投資金額を人件費の削減額が上回る。
- 10年間、モーターユニット組立設備を使用すれば、 導入コストを差し引いても135,000千円の人件費のコストダウンとなる。

(単位:千円)

株式会社コスモ技研 〒485-0084 愛知県小牧市入鹿出新田285 TEL:0568-71-6571 FAX:0568-71-6570

掲載している画像及び内容は全て株式会社コスモ技研に帰属致します。 当サイトに掲載している画像及び内容の無断転載を一切禁止致します。